

2016年8月3日

株式会社ネクス

株式会社ネクス・ソリューションズ

株式会社ケア・ダイナミクス

OBD II型自動車テレマティクスデータ収集ユニット「GX4x0NC」 を使用した介護送迎車用 OBD II ソリューションを開発し、販売を開始しました

株式会社ネクス（以下、「ネクス」という）と、株式会社ネクス・ソリューションズ（以下、「ネクス SL」という）は、ネクスが販売する OBD II 型自動車テレマティクスデータ収集ユニット「GX4x0NC」と、ネクス SL が開発する専用ソフトにより、危険運転の防止に役立つ介護送迎車用 OBD II ソリューションを開発し、株式会社ケア・ダイナミクス（以下、「ケア・ダイナミクス」という）より販売を開始しました。

○開発の背景

介護事業では、デイサービス（通所介護）、ショートステイ（短期入所生活介護）の送迎や、老人ホームやグループホームでの外出レクリエーションなどに、福祉車両を頻繁に使用しています。介護現場では、高齢者を同乗させての移動となるため、事故が起こらない様に細心の注意をはらって業務を行なっていますが、通常の自動車とは違う様々な事情により、車両事故は絶えません。

理由の一つとしては、福祉車両を運転するのは、第二種免許の取得を必要とするタクシーなどと違い運転のプロではない一般の介護スタッフが、介護業務と兼務で送迎をおこなうケースが多く、運転の技術と経験の不足があげられます。また介護事業者は、研修などを通じて運転手のスキルアップを図るなどの対策をおこなっていますが、運転業務の管理者や指導者が日々の送迎に同行する訳にはいかず、適切な指導や指導後のフォローが非常に難しいと言われています。また、高齢者が乗車するという事で、車両の接触事故ではない急発進や急ブレーキなどでも、シートベルトの圧迫などにより、高齢者にとって重大な怪我に繋がる事もあります。

このような、介護事業者がかかえる福祉車両管理に関する問題点を顕在化し解決する為に、国内最大級の複合福祉施設を運営し、CYBERDYNE 株式会社のロボットスーツ HAL®をはじめとした介護ロボット導入や、当社とも介護ロボット開発で協業を行うなど先進的な取り組みを行う、社会福祉法人善光会の協力のもと、介護現場での車両運営の実態と問題点を把握し、ネクスの開発する OBD II 型自動車テレマティクスデータ収集ユニット「GX4x0NC」による走行データの取得と、ネクス SL の開発する車両管理ツールにより、運転業務の管理者や指導者が、必要な情報をスムーズに入手し、最適な指導をおこない顧客に安全なサービスを提供する事が出来るシステムの開発をおこないました。

○介護送迎車用 OBD II ソリューションの特徴

ネクスが提供する OBD II 型自動車テレマティクスデータ収集ユニット「GX4x0NC」は、業界最多の国内 900 型式以上の車に対応し、ソフトウェア自動更新により対応車種を順次拡大する事ができ、様々な車種の福祉車両に設置が可能です。また、取得可能な走行データは、瞬間燃費、車速、加速度、GPS による位置情報などの基本データ 10 種類（車種により最大 38 種類）の車両情報を取得可能です。機器を設置したそれぞれの車両の走行データは 3G 通信によりサーバーに蓄積され、管理システムにより危険運転（急発進、急停車、急ハンドル）を可視化・数値化することができます。

このシステムにより、運転業務の管理者や指導者は、同時に運行される複数の福祉車両の運行状況を確認する事ができ、それぞれの車両の送迎中に発生した危険運転（急発進、急停車、急ハンドル）を全て把握でき、管理者や指導者がわかりやすい形式で表示をすることで、運転手の運転の特性の把握と個々に応じた適切な指導を行なう事が出来ます。また、継続して走行データを確認する事により、それぞれの運転手の改善度合いや適切なフォローを行なう事が可能となります。

また、取得できる様々なデータの組み合わせにより、エコドライブの指導をおこない平均燃費の向上や、タイヤなどの摩耗の抑制、故障を未然に防ぐ為の車両点検のアラートを出すなど、福祉車両の維持費管理費の低減にも活用が出来ます。

危険運転を防止し、交通事故のリスクを軽減できる。

送迎中に発生した危険運転（急発進・急停止・急ハンドル）をすべて把握できるので、ドライバーに対して的確に指導することが可能になります。

危険運転を防止することで交通事故のリスクも軽減し、より安全な送迎サービスを提供することができます



介護送迎車用 OBD II ソリューション

<http://www.care-dynamics.jp/odb2/campaign/>

本製品は、ケア・ダイナミクスを通して販売を行います。

ケア・ダイナミクスは介護事業者向け ASP サービス事業、介護ロボット事業、介護 ICT 事業を行っており、現在介護事業者 120 社 400 施設以上に ASP サービスの導入実績があります。今後は、既存の取引先だけに留まらず新たな介護事業者に対しても、本サービスを提供してまいります。また、様々な介護事業社からの声をフィードバックする事で、介護現場が本当に必要とする製品の企画を行ってまいります。

■OBD II に対応した 3G データ通信端末 「GX4x0NC」の主な特徴

自動車に搭載されている OBD II コネクタに接続する事で、自動車のビッグデータ収集を行うことができます。本製品は、OBD II 規格に対応した一般的な製品とは異なり、独自のソフトウェアを多数準備することで、900 型式という圧倒的な車種対応数を実現しています。

また、毎年リリースされる新型車種、特定用途の車両についても、お客様のご要望により順次ソフトウェアのアップデートを行うことが可能です。

基本データ10項目	
瞬間燃費	積算距離
燃料噴射量	積算燃料
車速	バッテリー電圧
エンジン回転数	加速度センサ
エンジン冷却水温	GPS



「GX4x0NC」

- ・Dual-band*¹ 3G 通信をサポート（下り 14Mbps, 上り 5.7Mbps）高速通信に対応
- ・3 軸加速度センサー、および GPS を搭載
- ・IMEI*² と車両情報をサーバーに登録し、OBD 端子に接続するだけの簡単アクティベーション
- ・国内 900 型式以上の車に対応し、ソフトウェア自動更新により対応車種を順次拡大
- ・基本データ 10 種類（車種により最大 38 種類）の車両情報を取得可能
- ・付属の延長ケーブルにより、取付位置の調整が可能

今後も M2M(IoT) 市場はますます拡大していく為、ネクスは得意とする自動車テレマティクス分野を始めとし、市場のニーズに対応した製品群のさらなる拡充に取り組み、国内はもとより世界の市場での、より広いセグメントでの商品展開を図ります。

- * 1 Dual-band
同じ通信方式の 2 つの異なる周波数帯による通信に対応していること。
Docomo 網は 800MHz/2100MHz、Softbank 網は 900MHz/2100MHz。
- * 2 IMEI
端末固有に割り当てられる端末識別番号のこと

<社会福祉法人善光会について>

<http://zenkoukai.jp/japanese/>

東京都大田区、葛飾区を拠点とする社会福祉法人。特別養護老人ホーム・介護老人保健施設・障害者支援施設・デイサービス・通所リハビリテーション等を運営。お客様の満足度向上、福祉業界の改革、そして最適な社会保障をデザインするため、社会福祉法人としてはじめて「介護ロボット研究室」を設立し、CYBERDYNE 株式会社が生産・レンタルする HAL[®]をはじめとした、あらゆる介護ロボットを導入するなど、革新的な取組みを導入しながら介護サービスを提供しています。

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社ネクス

営業部 TEL : 03-5766-9872

E-mail sales@ncxx.co.jp

<本製品に関するお問い合わせ先>

株式会社ケア・ダイナミクス

営業部 TEL : 03-6418-1338

E-mail eigyo@careonline.jp